

6月25日

全国居住支援法人協議会 2022年度シンポジウム

ホームレスネス概念とイギリスの政策的対応

東京大学 JSPS特別研究員／ARCH共同代表
河西奈緒

ホームレスネス = 不安定居住。住宅・住まい方から不安定さを捉える (Homelessness)

欧州における ホームレスネスと ハウジング排除 の類型 (ETHOS)

概念的カテゴリ	実践的カテゴリ
Roofless 屋根なし	野宿
	緊急シェルター
Houseless 家なし	ホームレス宿泊施設
	女性シェルター
	移民向け宿泊施設
	家のない状態での施設退所・退院予定
Insecure 安定/安全でない	元ホームレスの人向け支援付き住宅
	不安定な居所（知人宅、賃貸借契約の不在等）
	住宅退去のおそれ
	暴力のおそれ
Inadequate (質が)適切でない	移動式居所、バラック小屋など
	水準に満たない住宅
	過密居住

ホームレスネス = 不安定居住。住宅・住まい方から不安定さを捉える (Homelessness)

欧州における ホームレスネスと ハウジング排除 の類型 (ETHOS)

概念的カテゴリ	実践的カテゴリ
Roofless 屋根なし	野宿
	緊急シェルター
Houseless 家なし	ホームレス宿泊施設
	女性シェルター
	移民向け宿泊施設
	家のない状態での施設退所・退院予定
Insecure 安定/安全でない	元ホームレスの人向け支援付き住宅
	不安定な居所（知人宅、賃貸借契約の不在等）
	住宅退去のおそれ
	暴力のおそれ
Inadequate (質が)適切でない	移動式居所、バラック小屋など
	水準に満たない住宅
	過密居住

イギリスのホームレス法制：1996年住宅法（Housing Act）

Status: This is the original version (as it was originally enacted).



Housing Act 1996

1996 CHAPTER 52

An Act to make provision about housing, including provision about the social rented sector, houses in multiple occupation, landlord and tenant matters, the administration of housing benefit, the conduct of tenants, the allocation of housing accommodation by local housing authorities and homelessness; and for connected purposes. [24th July 1996]

Be it enacted by the Queen's most Excellent Majesty, by and with the advice and consent of the Lords Spiritual and Temporal, and Commons, in this present Parliament assembled, and by the authority of the same, as follows:—

第一部：社会的賃貸セクター

第二部：多人数用住居（シェアハウス）

第三部：家主と借主

第四部：住宅手当

第五部：借主の行為

第六部：住居施設の割り当て

第七部：ホームレスネス

第八部：雑則及び一般条項

- ・ホームレスネスの定義
- ・自治体住宅部門の責務
- ・支援の資格要件
- ・アセスメント及び個人プラン
- ・住居確保支援

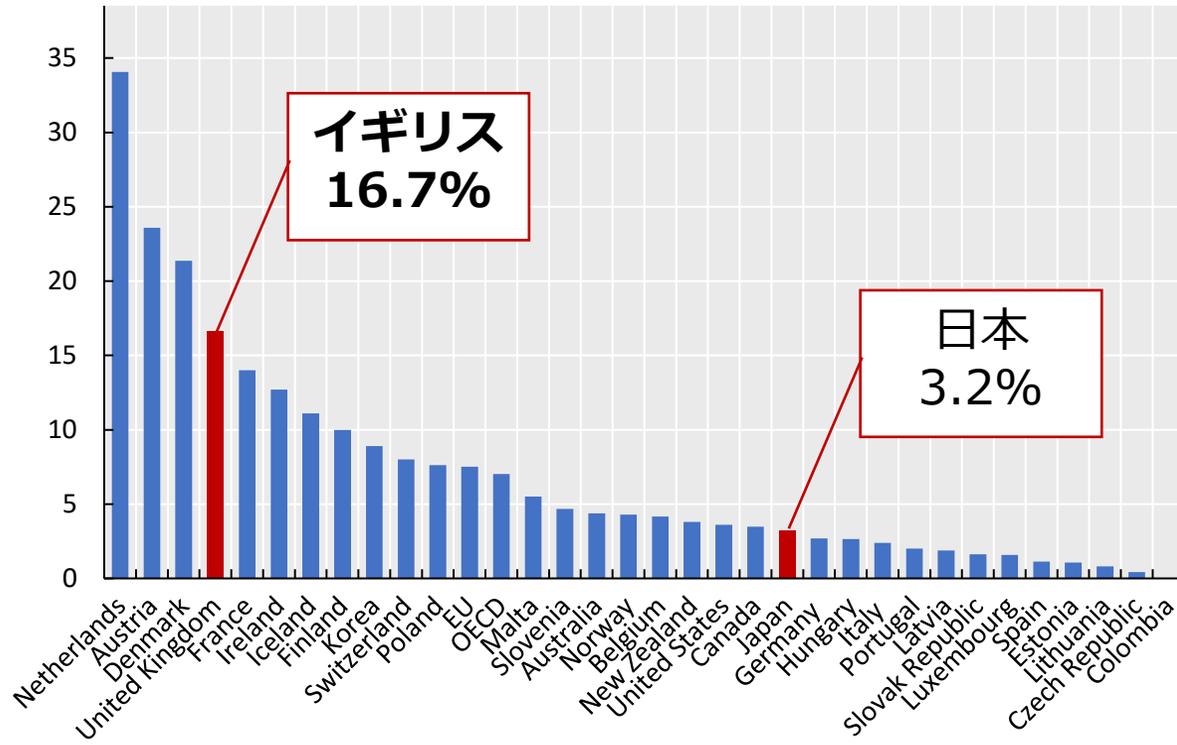
などを規定

安定して住み続けられるために： 社会住宅ストック＋住宅手当の活用

※社会住宅
…公的助成を受け低家賃で供給される賃貸住宅

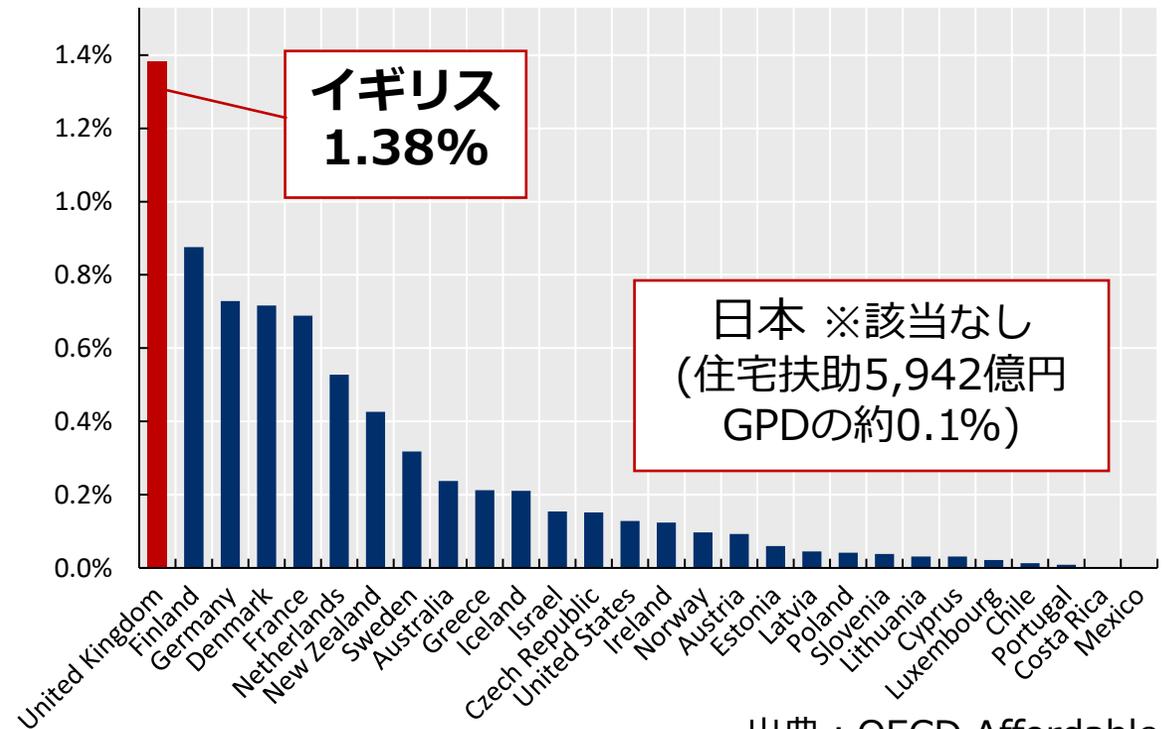
OECD諸国の全住宅ストックに対する 社会住宅ストックの割合（％）

(2020年またはそれ以前の最新時点)



OECD諸国のGDPに対する 政府の住宅手当支出額の割合（％）

(2020年またはそれ以前の最新時点)



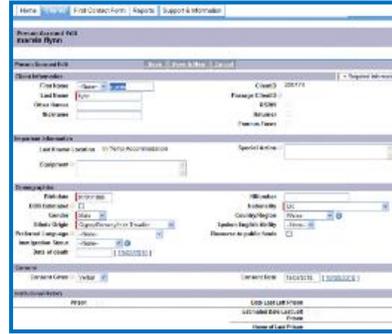
出典：OECD Affordable Housing Database

社会インフラとしての居住資源への投資→日本はこれから

ロンドンの野宿対策における包括的データベース



巡回相談員や施設職員が
利用者情報を入力

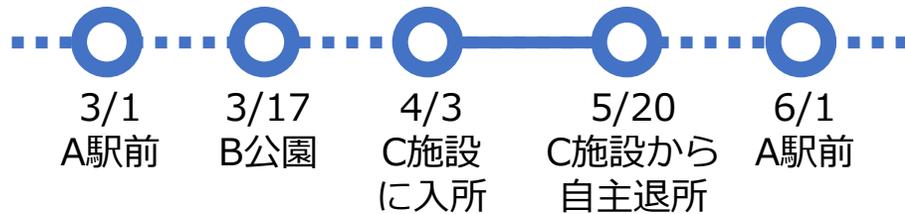


データベース画面

野宿者個人を特定し、本人合意のうえで
氏名・属性・支援歴・ニーズなどの情報
を蓄積する団体間の共有データベース

【データのイメージ】

Xさん



Yさん

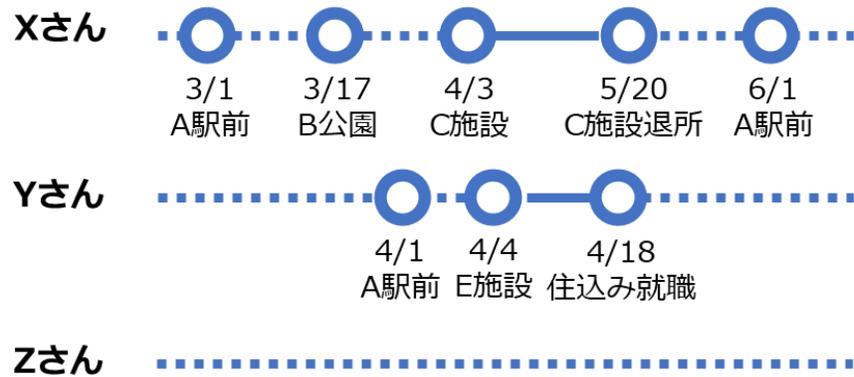


野宿者個々人の状況を現在進行形で網羅的に把握

➡支援現場での利用

➡統計データとして政策立案への活用

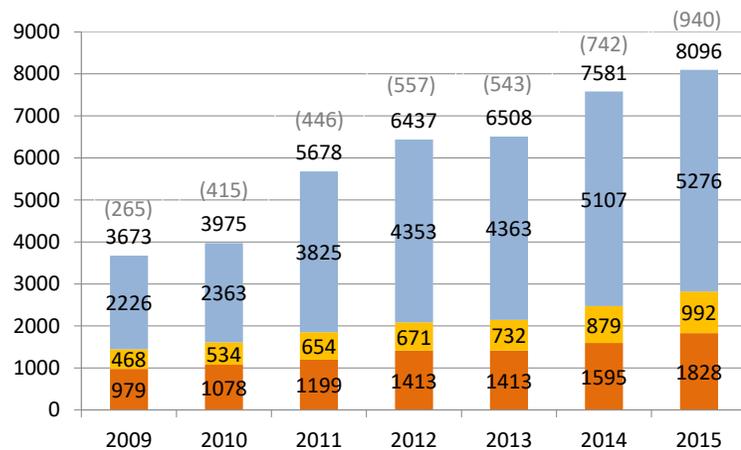
ロンドンの野宿対策と包括的データベース



個々人の線の積み重ねから、野宿パターンが導出される

流動層	新たに路上に出てきた人
再野宿層	再野宿化した人
固定層	長期にわたり野宿している人

政策立案への活用



野宿タイプ別の年間野宿者人口



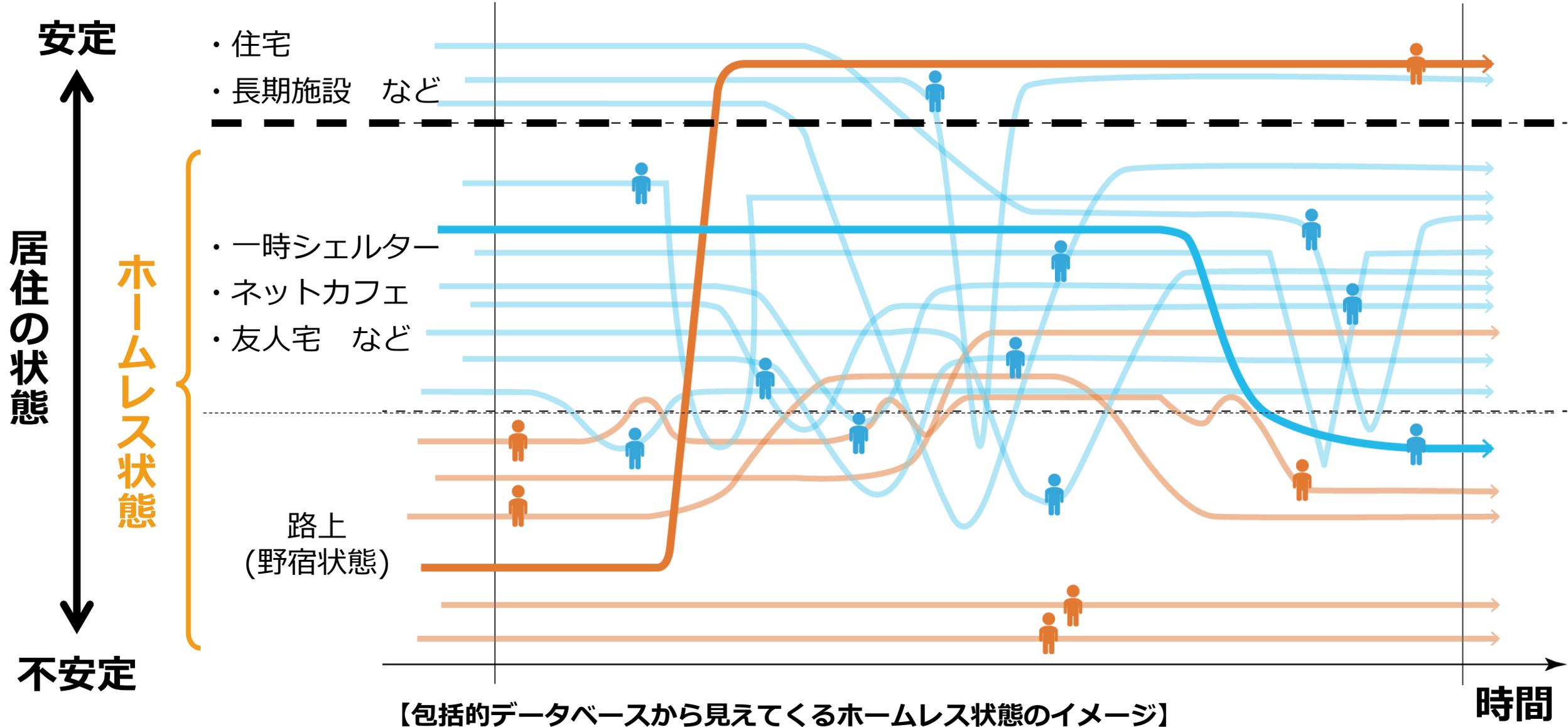
Personalising approaches to prevent and tackle rough sleeping

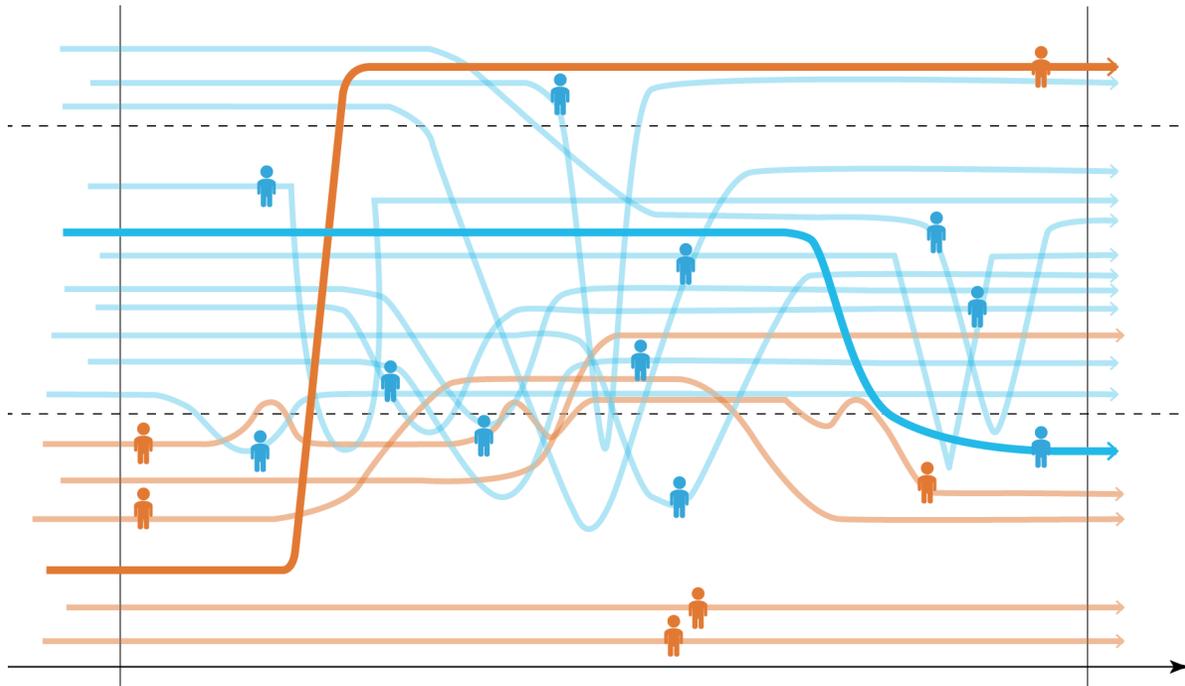
- London 205 – flexible approaches for the most entrenched
- Outreach practice – involving service users and balancing engagement and enforcement
- Housing First approaches
- Complex Trauma Guide
- Champions
- Personalisation Pilots



野宿タイプに焦点を当てた事業の開発

「ホームレス」は人ではなく居住の状態。常に変動する





一人ひとりの支援

住居の危機だけに対応するのではなく、その人の居住全体、経路全体をとらえて支援する

(伴走型支援、「日常」の支援)

→ 当事者、住民を含めた
地域共生への接続

地域や都市全体

不安定居住は入れ替わりで常に地域に存在する現象として捉え、持続的な居住の社会インフラを育てる

(社会住宅、地域福祉、居場所活動)